

平成30年度当初予算 観光戦略推進部主要施策の概要

◎予算編成のポイント

- ・ 北陸新幹線金沢開業3年目においても、観光入り込み客数は開業前を上回り、開業効果は持続しているが、「ほっと石川観光プラン2016」に掲げた目標達成には更なる上積みが必要。
- ・ 国内誘客については、年間を通じた入り込みの拡大のための戦略的プロモーション、受け地の魅力づくり、旅行商品化の促進に取り組む。
- ・ 海外誘客については、東京オリンピック・パラリンピックとその後を見据え、北陸新幹線など充実した交通インフラを活用した広域連携による周遊観光の促進や、効果的なPR活動、富裕層誘客の促進に取り組む。

◎重点主要施策の概要

- 首都圏を中心とする潜在需要を取り込むために、JRと北陸三県が連携した継続的な通年での誘客キャンペーン、首都圏からの修学旅行の誘致、コンベンションの誘致などに取り組む。
- 県内全域への誘客促進のため、能登・加賀の各地域の広域的な連携による独自の魅力の磨き上げ、石川観光のゲートウェイとなる金沢の魅力アップ、観光資源の更なるブラッシュアップと旅行商品化の促進に取り組む。
- 海外誘客については、外国人旅行者の増加が期待される東京オリンピック・パラリンピックとその後を見据え、北陸新幹線沿線自治体等と連携した新たなゴールデンルートのPR、個人旅行者をターゲットとしたインターネットを活用した魅力発信、富裕層向け旅行会社とのネットワークの構築・拡大と誘客の促進などに取り組む。

平成30年度当初予算 観光戦略推進部主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
1 東京オリンピック・パラリンピックや敦賀延伸を見据えた誘客促進		
(1) 新たな魅力づくりと満足度向上による石川ファンの拡大		
ア 石川ならではの魅力の重点的・戦略的な発信		
・ JR・北陸三県連携による通年誘客キャンペーンの展開	11,500	「日本の美は、北陸にあり。」キャンペーン(4月～11月) ジャパニーズビューティ北陸キャンペーン(12月～3月)
・ 首都圏からの誘客促進	17,000	〔一部観光ファンド〕 東京メトロと連携した車内広告、「ふるさと祭り東京」への出展、北陸新幹線を利用する修学旅行の誘致強化に向けた専門人材の配置など
・ 東北からの誘客促進	7,500	〔一部観光ファンド〕 JRグループの旅行会社と連携した情報発信、主要郵便局での観光PRなど
・ 関西・中京圏からの誘客促進	17,000	大手私鉄グループの旅行会社と連携した情報発信、日本自動車連盟(JAF)と連携した情報発信など
・ インターネットを活用した誘客促進	4,250	大手旅行予約サイトと連携した情報発信
・ 地元プロスポーツチームと連携した誘客促進	4,000	アウェイゲームを活用した首都圏等での観光PR
・ コンベンション誘致の推進	55,000	県内でのコンベンション開催に対する助成
・ 「ひゃくまんさん」を活用したPR	15,000	活動費、ノベルティの作成など
イ 開業効果の県下全域への波及に向けた受け地の魅力づくり		
・ 能登・加賀・金沢における誘客イベントの展開	102,000	〔観光ファンド〕 能登ふるさと博の開催(☉通年開催)、加賀四湯博等の開催、金沢での音楽イベントの開催など
☉ 能登立国1300年を契機とした広域観光の推進	10,000	能登地域の魅力を発信する観光ガイドブックの発行、記念イベントの開催など
・ 白山白川郷ホワイトロードの利用促進	18,000	温泉旅館等の宿泊者を対象とした片道無料化
・ 地域の観光資源の旅行商品化の促進	9,500	〔一部観光ファンド〕 ☉いしかわ旅行商品プロモーション会議の開催(年1回→年2回)、専門人材の配置による旅行会社への働きかけの強化

事業名	金額(千円)	説明
・ のとじま水族館の魅力アップ	—	㊦回遊水槽「のと海遊回廊」の公開(H30年4月)
・ いしかわ動物園の魅力アップ	213,000	㊦ホワイトタイガー導入に伴う新たな展示施設の公開(H30年7月)、トキ里山館の年間を通じた情報発信
・ 金沢城・兼六園四季物語の開催(71日間)	17,600	ライトアップ、ホテル観賞、中秋の名月観賞による四季の魅力発信
・ いしかわスイーツ博の開催	8,000	菓子文化の発信、モニターツアーの実施
・ おもてなしの向上	2,220	観光客の声を活かしたおもてなし向上の取り組みなど
(2) 東京オリンピック・パラリンピックを見据えた海外誘客		
ア 北陸新幹線を活用した新たなゴールデンルートの定着促進		
・ 北陸アーチパスを活用した情報発信	5,560	沿線自治体との連携による国際旅行博への出展やメディア招へい(欧米豪、東南アジア、香港)など
・ 昇龍道フリーバスきっぷ等を活用した周遊観光の促進	1,275	沿線各県との連携によるメディア招へい
イ 国や地域の特徴に応じた戦略的な海外誘客の推進		
・ 個人旅行者に対する情報発信の強化	8,000	世界最大手のインターネット動画サイトを活用した観光PR
・ ターゲットを絞った誘客の促進	23,000	アフタースキー客の誘客(豪州)、教育旅行の誘致(台湾、中国)、スポーツ・レジャーツアーの誘致(台湾、韓国、中国)、東南アジアからの団体旅行誘客の促進など
・ 石川の本物の魅力を活かした富裕層誘客の推進	〔観光ファンド〕 8,000	京都市ほか4自治体との連携による旅行会社招へい、豪州における観光セミナーの開催など
・ 海外MICE誘致の推進	〔観光ファンド〕 11,500	東京都との連携による国際見本市出展、視察旅行の受け入れなど
ウ 外国人旅行者の利便性向上	4,450	飲食店等を対象とした出張セミナーの開催など

事業名	金額（千円）	説明
(3) 産学官連携による石川の観光の次代を担う人材の育成		
・ いしかわ観光創造塾の開催	2,100	観光関連産業の若手経営者等を対象とした人材育成プログラム
(4) 観光交流施設の運営管理		
・ いしかわ動物園の運営管理	232,404	楽しく遊べ、学べる動物園の運営管理
・ ふれあい昆虫館の運営管理	108,869	昆虫とのふれあい体験施設の運営管理
・ 保健休養林施設の運営管理	148,730	森林公園、健康の森、県民の森の運営管理
2 国際交流の拡大とグローバル化に対応した多文化共生の促進		
⑧ ホストタウン登録相手国との交流促進	1,000	相手国の文化紹介イベントの開催（ニュージーランド、ブラジル）
・ 留学生を活用した石川の魅力発信	3,000	モニターツアーの実施
・ 留学生への支援	28,800	本県で学ぶ私費外国人留学生に対する奨学金の支給
・ 日本語・日本文化研修プログラムの実施	43,695	国際交流基金と連携した海外大学等へのPRなど
・ 県民参加による幅広い国際交流の推進	7,650	友好交流地域や海外県人会との青少年相互派遣など